

第 10 回島田市都市計画マスタープラン等 まちづくり市民会議 議 事 要 旨

◆日 時：令和元年 6 月 19 日（水）18：45～21：00

◆場 所：会議棟 2 階 C 会議室

◆出席者：

○まちづくり市民会議委員（15人）

区分	氏名	職業等（所属）	備考
公募	権田 真知子	自営業（ヨガインストラクター）	※欠席
	荒井 浩介	会社代表（(株)荒井建築計画事務所）	※欠席
	戸塚 康之	会社役員（(有)アスカエンジニアリング）	
団体推薦	北川 雅之	島田商工会議所	会長
	木村 恭輔	島田青年会議所	※欠席
	鶴川 忠章	島田市社会福祉協議会	
	新聞 康博	島田市自治会連合会	副会長※欠席
	太田 拓男	島田市自治会連合会	
	大塚 弘子	交通事業者（タクシー協会）	
その他	北川 有香	男女協働参画啓発推進委員	
	田代 紗莉依	静岡県立大学 薬学部	
	鈴木 悠	静岡福祉大学 社会福祉学部	
市職員	堀崎 大二朗	地域生活部 市民協働課	
	安達 佑美	地域生活部 生活安心課	
	北川 未奈子	行政経営部 人事課	

（事務局）：島田市都市基盤部

都市政策課 大池係長、田村主査

（事務局補助）：株式会社オオバ名古屋支店 小柳、丸山

◆会議次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 事務局説明
 - ・まちづくり市民会議スケジュールの確認
 - ・立地適正化計画の概要と市民会議で話し合うこと
4. 議題
 - (1) 事例研究（その1）
 - (2) 立地適正化計画の方針検討（その1）
「タラレバセッション Vol.1」
5. その他
 - ・次回市民会議について
6. 閉会

◆配布資料

- ・資料 1 2019 年度 まちづくり市民会議スケジュール（案）
- ・資料 2 立地適正化計画の概要と市民会議で話し合うこと
- ・資料 3 9 個のテーマ

■議事要旨

「タラレバセッション Vol. 1」

- ・まちなかにぎわい創出、都市のスポンジ化対策等に関わる以下の9個のテーマについて、先進事例資料を参考に「島田だったらどんなことができるか」をテーマに3つのグループで話し合いを行った。
- ・1グループにつき2～3つのテーマについて話し合いを行った。

《9個のテーマ》

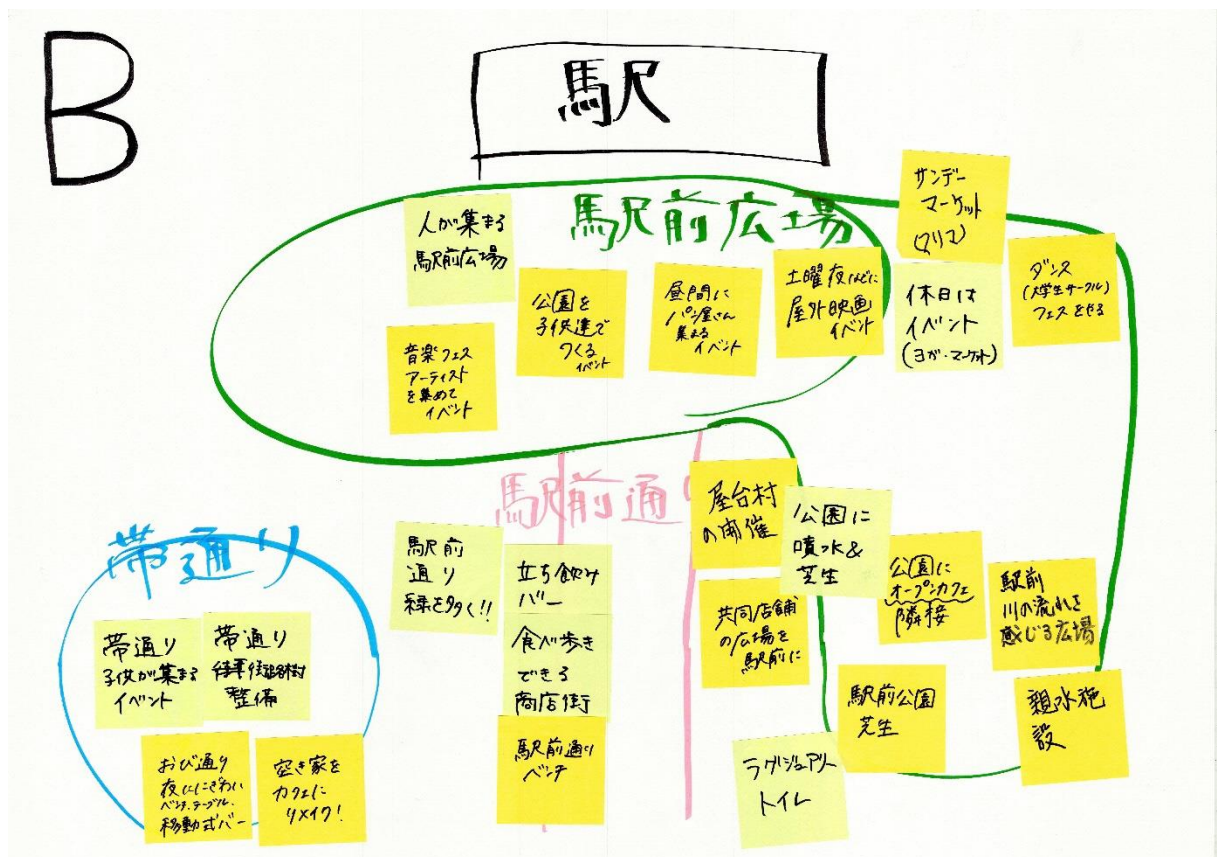
No.	テーマ	参考事例
010	駅前を魅力的に！	「みつけるプロジェクト」【新潟県見附市】 「日常を、劇場へ」。【東京都豊島区】
020	空き家のリノベーション	「みちくさプロジェクト」【気仙沼市八日町】 「廃校跡でアート&カフェ」【三重県いなべ市】
030	空き地のリノベーション	「まちなかにぎわい拠点」【山口県宇部市中央町】 「みんなのひろば」【愛媛県松山市・中心市街地】 「街の中の雲」【愛媛県松山市・中心市街地】 「“ひらくビル”が面白い！」【岐阜県多治見市】 「駐車場をにぎわいの広場に」【福井県福井市】
040	広場の プレイスメイキング	「週末は駅前広場へ」【多治見市・虎溪用水広場】 「百年先も輝くまちの実現」【愛媛・道後の中庭広場】 「生まれ変わった都市の庭」【東京都千代田区大手町】 「共同店舗の広場をみんなで活用」【愛知県幸田町】
050	道路空間を使いこなせ！	「車より人を主役に！」【松山・花園町通り】 「路上でエリアマネジメント」【名古屋市・パークレット】 「SHI-EKI CLEAN GREEN PROJECT」【和歌山市・市駅前通り】
060	地域公共交通を たてなおせ！	「”チョイソコ”でお出かけしやすく」【愛知県豊明市】
070	自転車で走ろう！	「サンデー・パークウェイ」【ポートランド・自転車の祭典】 「シェアサイクル」【愛知県名古屋市】
080	公園のリノベーション	「クリエイティブな公民連携スタイル」 【岐阜県各務原市・学びの森・かもす食堂】
090	みちとかわの プレイスメイキング	「商店街のプレイスメイキング社会実験」 【愛媛県松山市・icotoko(イコトコ)】 「多摩川河川敷に“川の家”をつくる！」 【東京都狛江市・『タマリバ』『ソトカワダ』】

《セッションの結果（グループ発表）》

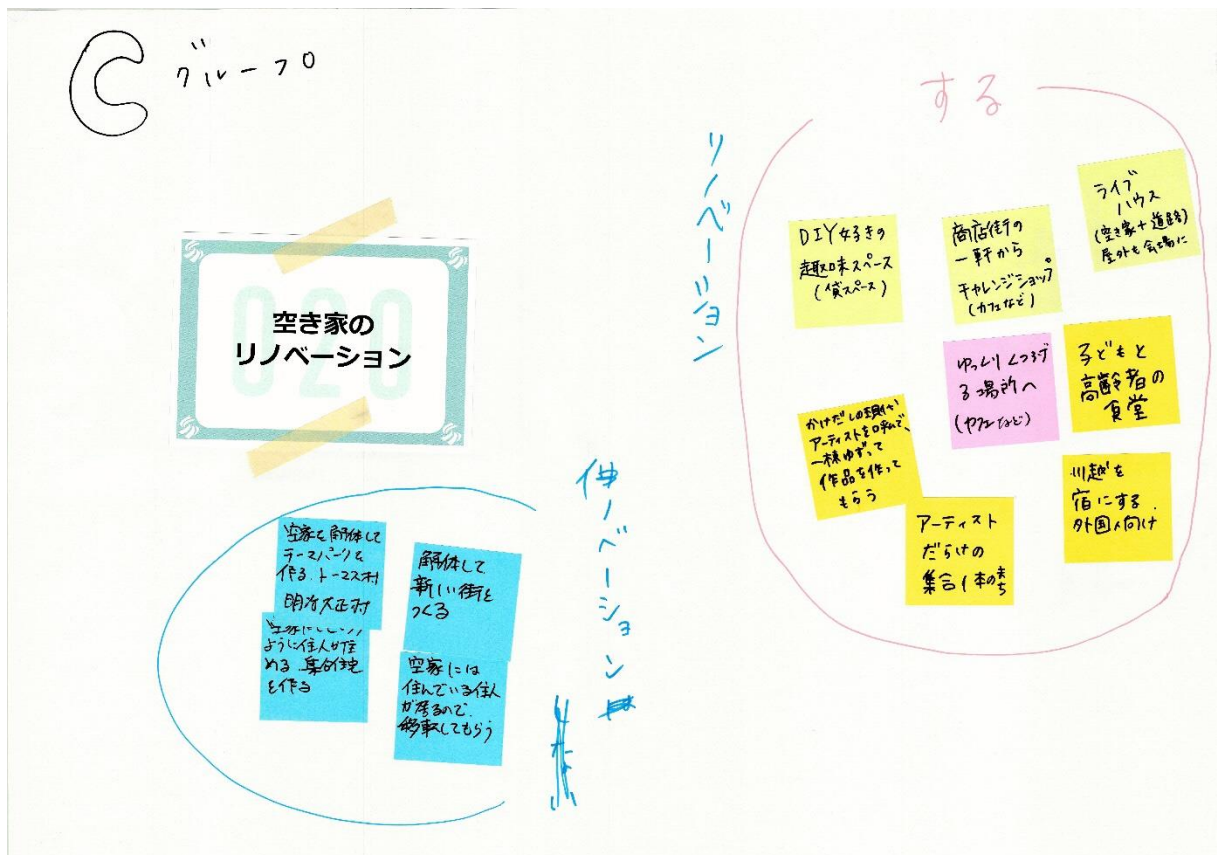
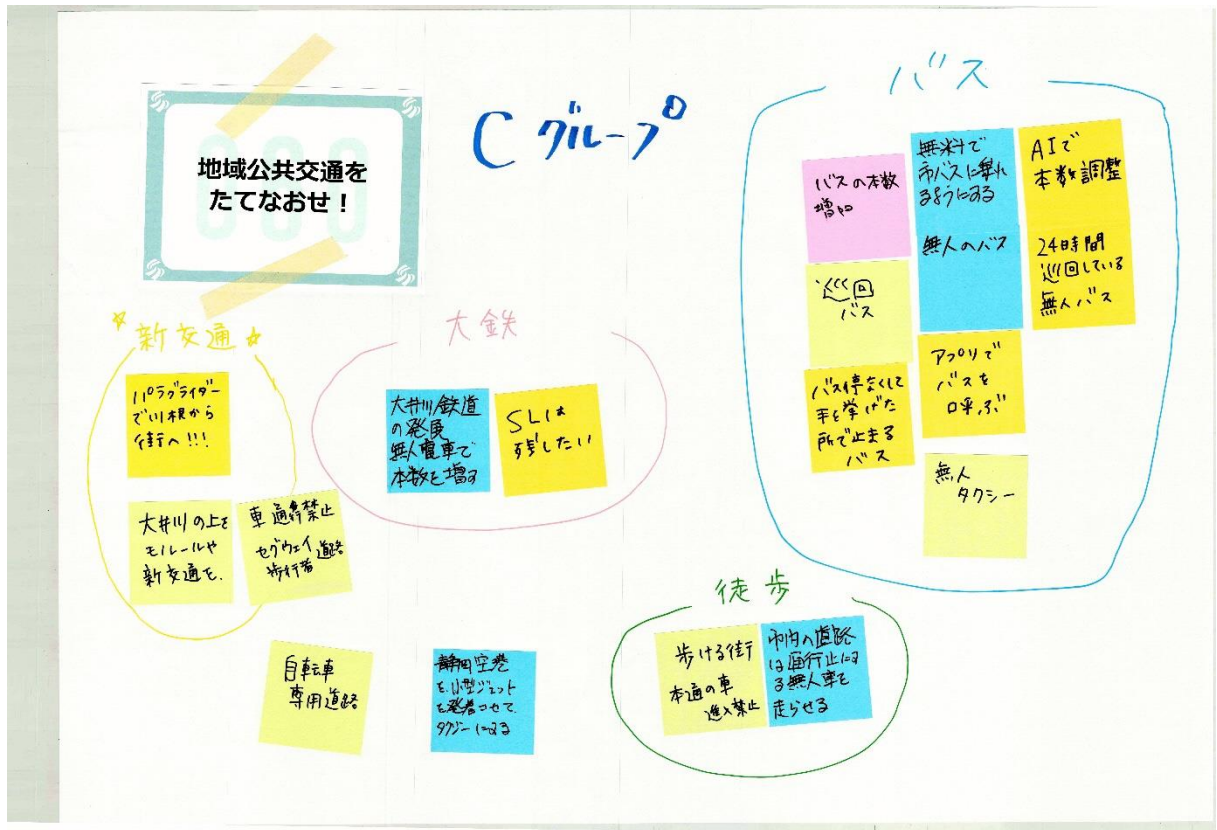
グループ	意見概要
Aグループ	<p>【セッションテーマ：空き地のリノベーション、道路空間を使いこなせ！、公園のリノベーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つのテーマ全てが島田駅前周辺に求められるものであり、島田駅周辺において具体的にどのように取組を進めるとよいかを話し合った。 ・ポイントは、「子どもを呼ぶ」「若者を呼ぶ」「食べ物」である。 ・駅前には、ピーファイブ、おびりあといった屋内で楽しめる施設が立地しているものの、施設内部の様子が外に伝わってこない課題がある。 ・そこで、島田駅、三角公園（駅前緑地）、おび通り、市役所等の一帯の道路空間等をうまく使い、ピーファイブ等の屋内施設で行われるイベントと連携してにぎわいのある空間にしていきたい。 ・おび通りは歩行者専用道路でありイベントが行いやすい。また、おび通りと交差するおびりあ南の路地は、比較的交通量が少なく歩行者が歩きやすいので、例えば屋台を連ねるなどしてにぎわいを作り出してはどうか。



グループ	意見概要
Bグループ	<p>【セッションテーマ：駅前を魅力的に！、広場のプレイスメイキング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つのテーマについて併せて検討し、駅前広場、駅前通り、おび通りに焦点を当てて話し合った。 ・おび通りは、子どもが集まるイベント開催、街路樹整備、夜に人が集まりやすいような仕掛けを行う、空き家をカフェ等にリメイクする等をしてはどうか。 ・駅前広場では、机やいすを置くと人が集まる、人が集まると店ができるというアドバイスを頂いたので、ベンチなどを置いて、カフェや立ち飲み屋など人が集まる空間にできるとよい。 ・駅前通りは歩行者のためのスペースを確保し、ヨガ・ダンス、フリマ・サンデーマーケット、夜間の映画イベントなど、駅前に来ると何か楽しめるといった雰囲気になるとよい。できれば常設の芝生広場があり、子どもたちが水遊びができる親水広場や、快適なラグジュアリートイレが置かれるとよい。 ・他事例の共同店舗や屋台村などのイメージもよいと思った。 ・駅前通りは、例えば毎週日曜日は通行止めにするなどしてイベントや屋台が出るなど仕掛けができるとよい。



グループ	意見概要
Cグループ	<p>【セッションテーマ：地域公共交通をたてなおせ！、空き家のリノベーション】</p> <p>○地域公共交通について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗降調査を行ったが、利用者が少ない一方で、高齢者・障がい者・学生などバスを必要としている人たちの姿も多かった。今後コンパクトシティを考えるうえでバスの役割は大切であることを痛感している。 ・バスについては、将来的には24時間、AIで運行調整しながら自動運転で巡回できるかもしれない。 ・歩行者、自転車については、例えば本通りは自動車の進入を抑制して歩きやすい空間にできるとよい。 ・大井川鐵道は、無人運転にして利用に応じて本数を調整しつつ効率的に運行してはどうか。ただし、観光面でSLは残したい。 ・富士山静岡空港は、小型のプライベートジェット機の発着が可能であれば、需要があるのではないか。 ・その他、通行止めした道路はセグウェイと歩行者専用の通りとする、大井川沿いにモノレールを通すなどの意見もあった。 <p>○空き家について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家・空き店舗については、現実的に各世帯で、店は辞めたが住んでいる、いずれ戻りたい等処分できない理由がある。しかし、20年後を見据えて対策を講じておかないと問題となる。 ・リノベーションのアイデアとしては、DIYが好きな人が楽しみながらリフォームできる場や、民泊への活用等が考えられる。 ・空き家をリノベーションではなく、イノベーション、つまりまとまった区画で解体して建物をたてなおすといった発想もあると思う。私が関わった事例では、市街地内の4軒の空き家や古い住宅を解体し、7軒の住宅を建てたことがある。先住民にはマンション等に移住していただくことについて了解を頂いた。このように、個別のエリアで建物や土地所有者の意向に合わせた再構築も必要と思う。 ・あと、大井川鐵道沿いの空き家が多いところはイギリス風のテーマパークを整備し観光客が楽しめるようにして、移転される方は、駅前の便利なところに移っていただくなどのアイデアもある。



以上